



**岡田生花店**  
**ベルポート汐入店**  
 営業時間AM10~PM7時  
 水曜定休  
 TEL・FAX 3802-8716

をするといいです。

★ペチニア

5月から10月ごろにかけて咲く1年草です。乾燥にも強く夏の暑い時期によく咲きます。色も多彩で大輪・小輪・八重咲などがあります。ペチニアは開花時期が長いので開花している時にも肥料を与え芽が伸びすぎてきたら切り戻しをします。花がらや枯れた葉は早めに取り除きます。

★日々草

白・ピンク・濃いピンク・薄紫があります。5月から10月まで咲く1年草です。多湿を嫌うので梅雨の時期はなるべく雨に当たらないようにし風通しをよくします。この花も開花時期が長いので時々液肥を与えると生育がよくなります。

今月の15日は父の日です。母の日ほど騒がれるところがないのですが、最近ではガーデニングを趣味にされているお父さんたちも多いので今年は花鉢などを贈ってみてはいかがでしょうか？

★スパティフィラム

水芭蕉に似た白い花を持つ植物です。正確には白い部分は苞で、花はその中心にある白いものです。直射日光では強すぎるのでガラス越しの日光に当てます。なるべく株元に当たるようにすると花芽が出てきます。2年に1度くらいの割合で植え替え

【東京新聞の本】

「被告の背中」

記者が追った 法廷ひと模様

東京新聞社会部 著 400円

東京新聞に好評連載中の「法廷ひと模様」を鋭い司法担当記者たちが大幅加筆、その後と現在を追った法廷録。事件や訴訟が裁かれる法廷には、迫真の人間ドラマが詰まっています。訴える人、訴えられる人、裁く人、裁かれる人……。逆転する正義と真実、天国か地獄か人生を左右する判決のゆくえ……。間近に迫った「裁判員制度」の施行を前に、決してひとごとではない裁判のリアルな模様と、背後にある「日本の今」があぶり出されてくる社会派ドキュメント。記憶に残る大事件、訴訟から、都会の街角で起きた小さな事件まで、「裁判」を知ることには、いまの「日本」を知ることには他なりません。

第1章

●不幸過ぎた人生く知的障害の次男を刺殺した母

●古本売りで五度摘発された男く新宿駅前道交法違反事件

●献身的な介護の末にく最愛の夫を

殺した妻

●同じ身の上で親しみくカップ酒万引き男を待つ男性

●描く側の良識信じて証言台に立った漫画家ちばてつやさん

●生みの親を捜し求めて産院取り違え訴訟

●気付かなかった親の愛情く振り込め詐欺事件

●軽い気持ちで“大罪”を犯すく偽札偽造の元大学生

●全31件が書かれております。現在の刑事司法制度有罪率は99.9%

平成21年5月21日から裁判員制度が実施されます。

お勧めの1冊です。お求めは、南千住専売所、南千住東口専売所にお申込み下さい。送料不要で、朝刊と一緒に届けられます

(一部地域を除く)。代金(消費税込み)はお届けした販売店にお支払

いください。

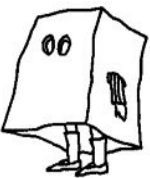
**被告の背月中**

記者が追った法廷ひと模様

東京新聞社会部 著

迫る「裁判員制度」あなたも法廷に立つかもしれない

東京新聞好評連載の「法廷ひと模様」を大幅加筆した迫真のドキュメント。



6月の定休日は4・11・18・25日です。